

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月12日

上場会社名 大阪工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3173 URL http://www.osk-k.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳川 重昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 南 雄治 (TEL) 06(6765)8201
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,664	20.5	149	79.1	155	70.7	98	71.6
26年3月期第1四半期	3,869	3.9	83	△10.1	91	△4.0	57	△36.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 73百万円 (△25.8%) 26年3月期第1四半期 99百万円 (△1.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	28.56	—
26年3月期第1四半期	16.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	11,302	3,895	34.3
26年3月期	11,254	3,860	34.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,881百万円 26年3月期 3,845百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	11.50	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,765	19.1	310	50.9	306	41.3	164	121.4	47.88
通 期	20,162	12.7	709	30.6	704	23.4	384	32.2	112.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	3,434,420株	26年3月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	65株	26年3月期	65株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	3,434,355株	26年3月期1Q	3,434,388株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日）における我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が見られるものの、各種政策の効果が発現する中で、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する機械工具業界におきましても、おおよそ同様に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループでは、国内におきましては、「生産性に影響を与える切削工具」に特化したニッチな分野で、引き続き生産性向上を提案する営業活動に努めてまいりました。海外におきましても、日系企業を中心に新規開拓を積極的に行い、生産性向上を提案する営業活動に努めてまいりました。

この結果、第1四半期連結累計期間における売上高は4,664,192千円（前年同四半期比20.5%増）、営業利益は149,431千円（前年同四半期比79.1%増）、経常利益は155,954千円（前年同四半期比70.7%増）、四半期純利益は98,085千円（前年同四半期比71.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、各種キャンペーンを行ったことや、前連結会計年度の日三工業株式会社、共栄機工株式会社の連結子会社化の影響もあり売上高及びセグメント利益は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は3,121,083千円（前年同四半期比22.4%増）、セグメント利益は70,419千円（前年同四半期比155.0%増）となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、飲料缶メーカー向けの機械設備等の売上が増加するなど、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は680,444千円（前年同四半期比7.4%増）、セグメント利益は74,627千円（前年同四半期比7.5%増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、主要子会社である中国の現地法人におきましては、自動車業界や家電業界向けの売上が好調であったことに加え、メキシコの現地法人におきましては、自動車業界向けの売上が増加したこと等により、売上高及びセグメント利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

この結果、売上高は702,284千円（前年同四半期比38.4%増）、セグメント利益は6,511千円（前年同四半期は25,992千円のセグメント損失）となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、大手企業への営業活動に力を入れましたが、前年同四半期ほどの大口設備投資の案件がなかったため、当四半期連結会計期間では売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は160,380千円（前年同四半期比10.8%減）、セグメント利益は248千円（前年同四半期比97.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて61,713千円増加し、9,024,345千円となりました。これは、商品が58,589千円、受取手形及び売掛金が24,658千円、現金及び預金が13,039千円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13,278千円減少し、2,278,642千円となりました。これは、主に投資その他の資産が12,039千円増加した一方で、減価償却により有形固定資産が8,823千円、のれんの償却などにより無形固定資産が16,494千円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて48,435千円増加し、11,302,988千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,469千円増加し、6,354,971千円となりました。これは、短期借入金が397,428千円増加した一方で支払手形及び買掛金が216,603千円、法人税等の支払により未払法人税等が168,589千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9,041千円増加し、1,052,047千円となりました。これは、長期借入金が12,320千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて12,510千円増加し、7,407,019千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて35,924千円増加し、3,895,969千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により98,085千円増加した一方で、配当金の支払いにより37,777千円減少したことや、為替換算調整勘定が24,527千円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,167,316	1,180,355
受取手形及び売掛金	3,882,214	3,906,873
商品	3,484,351	3,542,940
その他	462,983	428,290
貸倒引当金	△34,234	△34,114
流動資産合計	8,962,632	9,024,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	341,724	336,681
土地	1,027,128	1,027,128
その他(純額)	91,947	88,167
有形固定資産合計	1,460,800	1,451,977
無形固定資産		
のれん	266,940	251,843
その他	39,653	38,255
無形固定資産合計	306,594	290,099
投資その他の資産		
その他	552,505	564,116
貸倒引当金	△27,979	△27,550
投資その他の資産合計	524,526	536,565
固定資産合計	2,291,921	2,278,642
資産合計	11,254,553	11,302,988
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,282,826	4,066,222
短期借入金	1,161,571	1,559,000
1年内返済予定の長期借入金	318,978	331,516
未払法人税等	202,465	33,875
賞与引当金	148,921	74,797
役員賞与引当金	21,190	9,650
その他	215,549	279,909
流動負債合計	6,351,501	6,354,971
固定負債		
長期借入金	739,374	751,695
役員退職慰労引当金	146,903	138,232
退職給付に係る負債	148,575	153,404
その他	8,152	8,715
固定負債合計	1,043,006	1,052,047
負債合計	7,394,508	7,407,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	3,033,984	3,094,292
自己株式	△36	△36
株主資本合計	3,714,344	3,774,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,201	37,481
為替換算調整勘定	94,024	69,497
その他の包括利益累計額合計	131,226	106,978
少数株主持分	14,474	14,338
純資産合計	3,860,045	3,895,969
負債純資産合計	11,254,553	11,302,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	3,869,450	4,664,192
売上原価	3,105,965	3,729,987
売上総利益	763,484	934,204
販売費及び一般管理費	680,049	784,772
営業利益	83,435	149,431
営業外収益		
受取利息	121	38
受取配当金	229	259
仕入割引	11,689	14,775
為替差益	6,216	2,138
その他	4,545	4,465
営業外収益合計	22,802	21,677
営業外費用		
支払利息	3,417	4,575
売上割引	5,396	6,382
その他	6,052	4,197
営業外費用合計	14,867	15,154
経常利益	91,370	155,954
特別利益		
保険解約返戻金	—	8,584
特別利益合計	—	8,584
税金等調整前四半期純利益	91,370	164,538
法人税、住民税及び事業税	11,239	27,136
法人税等調整額	22,969	39,316
法人税等合計	34,208	66,453
少数株主損益調整前四半期純利益	57,162	98,085
四半期純利益	57,162	98,085

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,162	98,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,115	279
為替換算調整勘定	36,083	△24,663
その他の包括利益合計	42,198	△24,383
四半期包括利益	99,360	73,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,641	73,837
少数株主に係る四半期包括利益	1,718	△135

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,549,002	633,389	507,262	179,796	3,869,450	—	3,869,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4,662	—	4,662	△4,662	—
計	2,549,002	633,389	511,924	179,796	3,874,112	△4,662	3,869,450
セグメント利益 又は損失(△)	27,614	69,430	△25,992	10,150	81,202	2,233	83,435

(注) 1 セグメント利益の調整額2,233千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「切削工具事業」セグメントにおいて、株式の取得に伴い、日三工業株式会社を連結子会社にしております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては96,030千円であります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	3,121,083	680,444	702,284	160,380	4,664,192	—	4,664,192
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8,987	—	8,987	△8,987	—
計	3,121,083	680,444	711,271	160,380	4,673,179	△8,987	4,664,192
セグメント利益	70,419	74,627	6,511	248	151,806	△2,374	149,431

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,374千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。